

歯周病検診のご案内

10年に1回の
無料検診をご案内します

歯周病は心臓や肺などの全身の病気に大きく関係します。定期的に検診を受けましょう。

歯周病検診の内容

対象者 : 田子町民で、令和8年度中に
20歳・30歳・40歳・50歳・60歳・70歳になる方
検診期間: (最終日)令和9年3月31日まで
自己負担: 0 円 (5,000円全額助成します)

歯周病検診の受け方

ステップ1

予約する

※希望日の1~2カ月前に早めの予約をお願いします

◎次の歯科医療機関の中から選んで、電話をかけます

	歯科医療機関名	予約電話番号	完全予約制
町内	乗上歯科医院	0179-32-4567	
	石亀歯科医院	0179-32-2264	○
町外	北村歯科医院	0179-22-0320	○
	さとうデンタルクリニック	0179-22-1711	○
	松尾歯科医院	0179-22-2963	○
	千葉歯科医院	0179-34-3310	○
	イナムラ歯科医院	0178-76-1717	○

ステップ2

受診日を決める

※受診可能な期間は令和9年3月31日まで

私の受診日は

月

日

時

ステップ3

検診を受ける

【当日の持ち物】

- 同封の問診票(記入したもの)
- マイナンバーカード(保険証)

田子町 歯の健康習慣
2×4(ニシが歯)習慣とは

- 2:1日2回以上歯をみがく
- 2:毎回2分以上歯をみがく
- 2:歯磨き後2時間は飲食をさける
- 2:年に2回は歯科検診を受ける

歯周病の主な原因は「歯周ポケット」の汚れ

歯と歯ぐきの間には「歯周ポケット」と呼ばれる溝があります。

健康な歯茎では1～2mmですが、歯ぐきにプラーク(歯垢)が溜まって炎症が起こると歯ぐきが腫れたり下がったりして溝が深くなります。

歯周病が進むと、歯周ポケットの深さは4mm以上になります。

20代の約4人に1人、30～40代の約3人に1人、50～70代の約2人に1人が進行した歯周病(4mm以上の歯周ポケット)を持っていることがわかっています。

歯周病は、痛みなどの自覚症状がほとんどなく、気づかずに進むケースも多くあります。

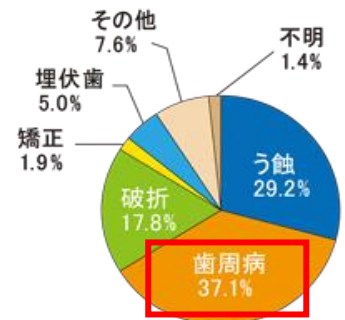
歯周病が悪化すると

歯周病が進行すると歯周ポケットがさらに深くなり、歯を支える顎の骨が破壊されます。

さらに進行して歯を支える骨の大部分が失われると、最終的には歯が抜け落ちる可能性が高くなります。

歯を失う原因の1位は「歯周病」です。

歯周病は、**糖尿病や心筋梗塞、脳梗塞**等の全身の様々な病気に関係することがわかっています。



公益財団法人 8020 推進財団
第2回 永久歯の抜歯原因調査 (2018 年)

高齢の方では、**転倒や認知症・要介護状態**につながるリスクが高くなります。

歯周病を予防するために

① 毎日の歯みがきが大切です (セルフケア)

毎食後、歯ブラシやデンタルフロス、歯間ブラシを使ってプラーク(歯垢)を取り除きましょう。

② 定期的に歯科医師によるチェックを受けましょう。 (プロケア)

歯周病を初期の段階で発見できると、治療にかかる時間とお金を節約できるほか、痛み等の負担も軽減できます。



今なら無料で歯周病検診を受けられます

お問い合わせ:

田子町役場 地域包括支援課

せせらぎの郷 工藤

TEL:0179-20-7100